

## 葛飾区中小企業勤労者福利共済会レクリエーション行事実施団体に対する補助交付要綱

### (目的)

第1条 この要綱は、葛飾区中小企業勤労者福利共済会規約第4条第1項第4号の規定に基づき、勤労者の福利厚生のためにレクリエーションを実施する団体に対して、その行事に必要な経費の一部を補助することで、当該団体の負担の軽減を図り、併せて勤労者の福利厚生に寄与することを目的とする。

### (補助対象団体)

第2条 補助対象団体は、同業種の事業所又は一定の地域で組織する団体で、葛飾区中小企業勤労者福利共済会会員(以下、「会員」という。)が70人以上で、構成される団体とする。

### (補助金の交付額)

第3条 補助金の交付額は、予算の定める範囲内で、当該レクリエーション行事に参加する会員一人あたり3,000円を限度として、補助対象団体が当該レクリエーション行事の実施に要する総経費の2分の1を超えない額とする。

### (補助金の交付申請)

第4条 補助金の交付を受けようとする団体は、葛飾区中小企業勤労者福利共済会レクリエーション行事実施団体補助金交付申請書(第1号様式)を、理事長に提出するものとする。

### (補助金の交付決定)

第5条 理事長は、前条の交付申請書の提出があったときは、その内容を審査のうえ、補助金の交付の可否を決定し、交付決定通知書(第2号様式)により申請団体に通知する。

### (補助金の交付請求)

第6条 補助金の交付決定を受けた団体は、補助金請求書(第3号様式)を理事長に提出し補助金を請求するものとする。

### (補助金の交付決定の取消し)

第7条 理事長は、補助金の交付決定後、当該決定を受けた団体が次の各号の一に該当する場合は、交付決定を取消すものとする。

- (1) 偽りの申請その他不正の手段により、交付決定を受けたとき。
- (2) 補助金を目的以外の用途に使用したとき。
- (3) 交付決定を受けたレクリエーション行事を中止したとき。

### (補助金の返還)

第8条 前条の規定により交付決定を取消した場合には、理事長は、既に交付した補助金の返還を命ずることができる。

### (委 任)

第9条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、理事長が別に定める。

### 付 則

この要綱は、平成18年4月1日から施行する。